

授業名	地域教育政策論 [QT1]	学期	2021年度 春学期
担当者	出川 真也		
テーマ	地域教育政策と地域づくり		
授業の目的	地域が永続するためには、ヒトの存在が欠かせない。ヒトの意識や思考を形作るのは教育に他ならないが、教育政策が地域の持続可能性に戦略的に寄与することは可能であろうか。本授業では、まず地域教育関連の法制度や諸統計データを読み解きながら、地域の教育の現状と課題をマクロ的に把握する。その後、厳しい環境下で状況をターンアラウンドさせた地域のケースを学び、最後に、実際に地域の教育機関が実現可能な政策を議論することで、地域における教育政策の重要性を深く理解する。		
授業の到達目標・DPとの関連性	①計画策定の考え方、プロセス、評価検証等の基本的要素について説明できる（地域DP②） ②地域教育政策の特徴、課題と可能性について、自己の意見を含めて述べることができる（地域DP⑥） ③具体的な実践の場を想定して、社会教育・生涯学習推進計画の企画・立案について考え、表現することができる（地域DP⑨）		
DP参照ページ			
授業形態	基本要素に関して講義・解説するとともに、取り上げる事例を題材にして受講生によるディスカッションを行い、報告・発表を行う。また、検討・報告・発表を踏まえて計画策定演習を行う。（マイクロソフトチームスも利用する予定です）		
テキスト	「社会教育計画策定ハンドブック」,国立教育政策研究所社会教育実践研究センター,2012 「社会教育計画ハンドブック」,国立教育政策研究所社会教育実践研究センター,2009		
参考文献	「自治の力をはぐくむ社会教育計画」辻浩・片岡了編著,国土社,2014 「地域生涯学習の計画化 上・下」山田定一・鈴木敏正編著 筑摩書房,1992		
評価方法	授業参加度(ディスカッションへの参加) (到達目標②) 20% レポート (到達目標③) 40% 試験 (到達目標①) 40%		
前提科目			
授業計画	<p>第1・2回 生涯学習・社会教育政策の基礎知識(1) 理念と系譜</p> <p>○事前学修 テキストから社会教育・生涯学習の歴史的経緯や国内の政策動向に関する基本事項を確認する（2時間）</p> <p>○授業 ・ガイダンス：授業の進め方、履修方法について説明する。 ・地域社会と社会教育・生涯学習の役割、理念、歴史的経緯、主な学習編成理論を解説する。 ・解説を踏まえてディスカッションを行う</p> <p>○事後学修 事前学習の情報に授業で取り扱った内容を加えて整理しておく（2時間）</p> <p>第3・4回 生涯学習・社会教育政策の基礎知識(2) 社会教育計画の視点と手順</p> <p>○事前学修 テキストを参考に社会教育事業計画の基本的考え方を確認する（4時間）</p> <p>○授業 ・社会教育計画立案の視点と手順、戦略と展開方法、課題等について解説する。 ・解説を踏まえてディスカッションを行う</p> <p>○事後学修 事前学習の情報に授業で取り扱った内容を加えて整理しておく（2時間）</p> <p>第5・6回 生涯学習・社会教育政策の基礎知識(3) 社会教育施設</p> <p>○事前学修 テキストを参照しながら、社会教育関連施設ごとの特徴を整理しておく（4時間）</p> <p>○授業 ・社会教育関連施設の事業計画や広報等について解説する。 ・解説を踏まえてディスカッションを行う</p> <p>○事後学修 事前学習の情報に授業で取り扱った内容を加えて整理する（2時間）</p> <p>第7・8回 生涯学習・社会教育政策の基礎知識(4) 事業評価と改善</p> <p>○事前学修 行政における様々な事業評価事例について情報収集を行う（4時間）</p> <p>○授業</p>		

- ・社会教育事業における評価の視点と方法について解説する。
- ・解説を踏まえてディスカッションを行う

○事後学修
 事前学習で集めた情報に、授業で取り扱った要素を加え整理しておく（2時間）
 生涯学習・社会教育政策の基礎知識を活用して、地域教育事業計画のシミュレーションレポートを作成し提出する（8時間）

第9・10回 生涯学習政策の事例検討（1）都市地域

○事前学修
 都市地域の生涯学習・社会教育計画の事例を調べる（4時間）

○授業
 ・都市地域における生涯学習・社会教育計画の特徴と課題について解説する
 ・解説を踏まえてディスカッションを行う

○事後学修
 事前学習で集めた情報に、授業で取り扱った要素を加え整理しておく（2時間）

第11・12回 生涯学習政策の事例検討（2）地方地域（農山漁村）

○事前学修
 地方地域（農山漁村等）の生涯学習・社会教育計画の事例を調べる（4時間）

○授業
 ・地方地域（農山漁村等）の生涯学習・社会教育計画の特徴と課題について解説する
 ・解説を踏まえてディスカッションを行う

○事後学修
 事前学習で集めた情報に、授業で取り扱った要素を加え整理しておく（2時間）

第13・14回 地域づくりと教育政策

○事前学修
 社会教育・生涯学習を基盤とする地域づくり事例について調べる（4時間）

○授業
 ・ゲスト講師を招聘し、地域づくり（特に「地方創生」政策）における社会教育・生涯学習のかかわりと最新動向について解説する
 ・解説を踏まえてディスカッションを行う
 ・14回目には試験を実施する。

○事後学修
 事前学習で集めた情報に、授業で取り扱った要素を加え整理しておく（2時間）

統括的な留意事項	授業は週2コマ1セットの時間割となっていることから、内容的にも2回1セットで行います。演習が中心の授業ですので、事前の下調べ・準備作業がとても重要となります。授業で提示した事項を軸にしながら独自に関心・興味を広げて、積極的に行政資料・学術研究資料にあたり、主体的に学習を進めてください。
----------	---